

# 一般財団法人 志星学園 北海道歯科技術専門学校

## 令和4年度 学校評価委員会 報告書

---

日時：令和5年3月22日（水） 14：00～15：00

会場：北海道歯科技術専門学校

参加者：学校評価委員会 委員

北海道歯科技術専門学校	理事長	大野 弘機
北海道歯科技術専門学校	校長	岩崎 佳治
北海道歯科技術専門学校	教務部長	澁谷 聡
北海道大学病院 生体技工部	副技工士長	道田 共博
(有) デンタルサプライ千歳ラボ	所長	後藤 彰雄

---

### ● 自己点検評価項目と内容

#### 1. 教育理念・目標

本校の教育理念は、①医療人としての人格形成、②基礎技術の完全修得、③卒業後臨床に即応できる応用技術の習得である。本校では本科2年間の教育期間において、歯科医療を支える基本的な知識・技術及び医療人としての心を修得させ、本校の教育理念・目標の実現に努めている。

教育理念・目標及び育成人材像等については、学費の負担者である保護者にも理解して頂き、学校の教育活動にもご支援頂くことが重要であり、入学式の説明会で関連書類を配布し周知に努めた。自己点検の結果は例年同様適切であると評価した。

#### 2. 学校運営

事業計画や予算に関しては、主に理事会や評議員会で協議し、その運営状況なども学校ホームページ（情報公開）にて適切に公開されている点から、自己点検の結果は、例年同様適切であると評価した。

#### 3. 教育活動

本校の教育理念に基づいて、将来、社会的・職業的に自立し、社会に貢献できるための実力を修得できるキャリア教育を推進するために、実践的な職業教育的視点に立った授業カリキュラムや国家試験対策に重点を置いたカリキュラムを担当教員が立案し教職員会議で検討を行うことで、授業の質の向上を目標にしてきた。また、今年度はオンライン形式の学会でポスター発表を行い研修会にも参加した。今後も学会等に参加することで、教職員の知見向上を図りたいという結果から、自己点検の結果は例年同様適切であると評価した。

#### 4. 学修成果

今年度も全国模擬試験結果において、本校は全国の歯科技工士養成校の中で第一位の成績を修めており、開校以来、国家試験合格率・就職内定率ともに100%を達成し続けている。就職活動に関しても担当教員が学生の将来性や企業との相性等も熟考し指導にあたっており、概ね希望の就職先に内定が決まっていることから、自己点検の結果は例年同様適切であると評価した。

## 5. 学生支援

学生への定期的な面談を実施し、学校全体で情報の共有を行い、問題の早期解決を図っている。また、保護者への成績通知や学生の状況報告等の連絡を密に行うことで学生のサポートを行ってきた。また、卒業生から就職に関する問い合わせがあった際には、就職先を斡旋し就職サポートセンターとしての機能も十分に発揮できている点から、自己点検の結果は例年同様に適切であると評価した。

## 6. 教育環境

授業時に使用する実習帳等の教材は適正に提供されている。また、学内の Wi-Fi 環境を整備しており、学校から貸与されたタブレット端末を使用して AI ツールを活用した教育を実施している。

付属研究科には CAD/CAM システムを設置し、学生が最新の設備を有する企業に就職後も柔軟に対応できるようカリキュラムを充実させている。また、年に一度の防災訓練を行っており、災害時の対策に努めている点を踏まえ自己点検の結果は例年同様に適切であると評価した。

## 7. 学生の受け入れ募集

入学希望者への情報提供として、10 回/年のオープンキャンパスの開催と進学相談会等の参加により、歯科技工士という職業の内容を対象者に適切に提供している点から、自己点検結果は例年通り適切であると評価した。

## 8. 財 務

少子化の影響もあり入学者数が減少傾向にあり、学納金の減収となっているが、収支バランスを考慮した予算収支計画等は法人理事会で策定・管理されている。これらの詳細は公認会計士による会計監査を受けており、自己点検の結果、適正な財務状況であると評価した。

## 9. 法令等の遵守

学校教育法の専修学校設置基準や歯科技工士学校養成所指定規則などに定める設置基準や運営方法さらに教職員資格に関わる法令も遵守しており、自己点検の結果は適切であると評価した。

## 10. 社会貢献・地域情報

社会貢献の一環として歯科技工士としての職業の認知度を上げるために、年に数回の啓発活動を実施している。また、研究所において一般歯科技工士を対象とした実技講習会を実施し、歯科医療業界への貢献もなされていることから、自己点検の結果、適切に実施されていると評価した。